

食育推進検討会及び山形市食育フェアの開催

事業実施主体：山形市（山形県）

- 山形市では、平成25年の「山形市食育・地産地消推進計画」の策定以降、健康、教育、環境、産業等、様々な分野における食育推進活動の担い手育成を図りながら、食育・地産地消の推進に取り組んできた。
- 地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法について理解を深める機会を提供し、家庭や地域において食育を実践する市民の拡大を図ることで、生活習慣病の発症・重症化予防や健康づくり等、健康寿命の延伸につなげながら、日本の伝統的な食文化の理解と継承を図っている。



【取組の内容】

- 食育推進検討会（懇話会）の開催
農業者、教育・医療関係者、消費者団体、食生活改善推進協議会等が、互いの活動内容や抱えている課題等を共有しながら、食育の進め方を検討し、体系的に取組を進める上でのそれぞれの役割について共通認識を形成するための懇話会を開催。併せて、「第3次山形市食育・地産地消推進計画」策定にあたり、各団体からの意見聴取を行った。
- シンポジウム（「山形市食育フェア」）の開催
地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法について理解を深める機会を提供し、シンポジウム参加者を起点として、家庭や地域において食育を実践する市民の拡大を図って行くため、地域の郷土料理や行事食、さらには代々受け継がれてきた伝統野菜に焦点をあてた総合展示会を開催した。



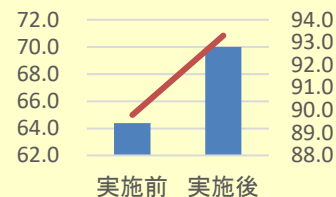
シンポジウム（「山形市食育フェア」）の開催

【取組の成果】

- 食育推進検討会（懇話会）の開催
 - ・ 食育推進に取り組む団体の活動内容や抱えている課題が共有化され、個々の活動団体の連携促進が図られた。
 - ・ 「第3次山形市食育・地産地消推進計画」策定にあたり、様々な団体の推進活動の実態を参考に施策の検討を行うことができた。
- シンポジウム（「山形市食育フェア」）の開催
 - ・ 栄養バランスに配慮した食生活の啓発を郷土料理や行事食などのPRと一体的に実施することで、食育の推進とともに、伝統野菜や特産農産物等の地元での需要拡大を図ることができた。

【事業の目標】

- 地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法などを継承している者の割合の増加
事業実施前64.4%→事業実施後70.0%



- 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者の割合の増加
事業実施前89.8%→事業実施後93.3%

